

キノウを超える、ミライへ。

創業以来、限りある資源を活かした、たくさんの「機能」は、
皆様の声に耳を傾け、ともに作りあげてきたものです。

私たちは、素材・建材・空間づくりで、

そんな「昨日」を一つずつ積み重ねてまいりました。

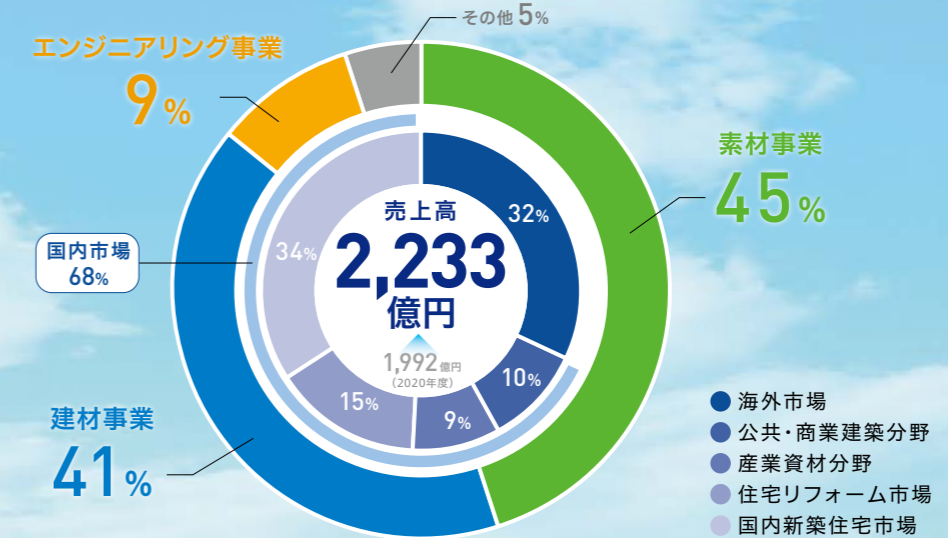
これからもずっとつづく、心豊かで、ここちよい未来のために。

これまでにない機能を見だし、昨日を超えていく。

人々がもっと輝くミライへ。

私たちは、新たな可能性に挑戦しつづけてまいります。

事業別・市場別売上高構成 (2021年度)



数字でみる大建工業グループ (2021年度)



CONTENTS

大建工業グループの価値創造		価値創造の戦略		価値創造を支える基盤	
コーポレートメッセージ	1	長期ビジョンの実現に向けた		社外取締役インタビュー	57
数字でみる大建工業グループ	2	中期経営計画の進捗	29	ガバナンス	59
大建工業グループの目指す姿	3	事業別・市場別戦略の実績	31	役員一覧	65
DAIKENが目指すサステナビリティ	5	事業概況	33		
トップインタビュー	7	新中期経営計画「GP25 3rd Stage」	35		
価値創造の変遷	13	事業別・市場別戦略	37		
強みを活かした製品	15	注力市場への取り組み			
価値創造プロセス	17	海外市場	39		
ビジネスモデルと強み	19	公共・商業建築分野	41		
リスクと機会・マテリアリティ	21	住宅リフォーム・リノベーション市場	43		
事業を通じた価値創造	23	研究開発	45		
		環境戦略	47		
		人財戦略	51		
		財務戦略	53		

データ編	
11年間の財務サマリー	67
ESG目標	69
ESGデータ集	71
株式情報	73
用語集	74
会社情報	75

編集方針

大建工業グループでは、すべてのステークホルダーの皆様に、中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを、財務・非財務の両面からご理解いただくことを目的に、統合報告書「DAIKENグループレポート」を発行しています。

本レポートでは、2022年度にスタートした中期経営計画「GP25 3rd Stage」の成長戦略に加え、過去の中期経営計画の総括を掲載することで、長期ビジョン「GP25」の実現に向けた戦略の進捗と着実なステージチェンジを示しています。また、新たに策定した「DAIKEN地球環境ビジョン2050」や「DAIKENサステナビリティ基本方針」の下、事業を通じて循環型社会やカーボンニュートラルの実現を目指す姿をより具体的に訴求するための内容の充実を図りました。

報告範囲

大建工業株式会社および大建工業グループ
※環境データ等は、一部範囲が異なります。

対象期間

2021年度(2021年4月1日~2022年3月31日)
※一部上記期間以外の内容も掲載しています。

参考ガイドライン

- 国際統合報告評議会(IIRC)「国際統合報告フレームワーク」
- ISO26000

【将来の見通しに関する注意事項】

このレポートに記載されている予想・見通しは、現時点で入手可能な情報に基づくものであり、将来の予測数値や、施策の実現を約束したり、保証するものではありません。